

報道関係者各位 ※2022年11月28日（月）16:00 情報解禁※

2022年11月28日
太陽企画株式会社

Morisawa Fonts × Vaundy コラボによる書き下ろし新曲『置き手紙』
77種類の書体が彩る、動く“フォント見本帳”のようなMVが公開！
“クラフトモーション”で圧倒的な存在感を放つ映像ディレクター・牧野惇が監督

総合映像プロダクション太陽企画株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：岩井健二、以下太陽企画）は、株式会社モリサワ（以下モリサワ）が提供する、クラウド型フォントサービス「Morisawa Fonts」とマルチアーティストVaundy氏とのコラボレーションによる新曲『置き手紙』のMV制作を担当しました。



Vaundy × Morisawa Fonts 『置き手紙』 Font Specimen Music Video
<https://youtu.be/B50A9Nf5FCE>

※ 2022年11月28日（月）16:00 YouTube プレミア公開 ※

本作は、「Morisawa Fonts」で提供する77種類もの書体を使用した「フォントの見本帳（Font Specimen）」のように多様なフォントで歌詞を彩るFont Specimen Music Videoです。Vaundyが今回のコラボレーションのために書き下ろした楽曲に登場する“魔法の言葉”をキーワードに、歌詞が持つ意味や重み、儚さ、強弱などに合わせて多様なフォントを使い分けることで、より歌詞の思いが伝わる躍動感あふれたMVに仕上がっています。

映像制作は、カンヌ国際広告祭（カンヌライオンズ）などの受賞実績もあり、多数のMV演出実績を持つクリエイティブディレクター川村真司氏がCCOを務める株式会社ワットエバー（以下、Whatever）が企画・制作を担当し、制作プロダクションは太陽企画が務めました。

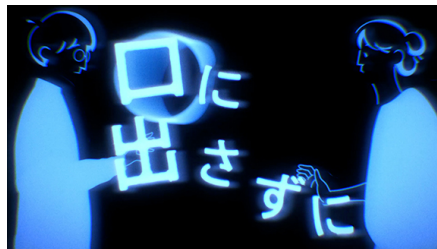
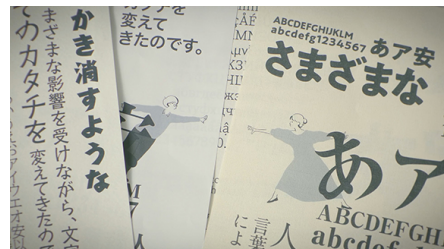
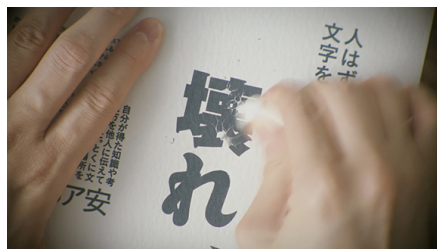
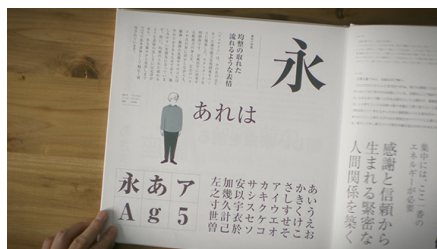
監督には、東京2020 パラリンピック開会式の映像ディレクターなどを務め、キャラクターデザインやイラストレーションから映像ディレクションまで総合的に手掛ける牧野惇氏を迎え、新たに編み出した“クラフトモーション”という技法を用いて、紙を破いたり、重ねたり、くしゃくしゃに丸めたりと、多彩な表現で世界観を演出しています。

報道関係者各位 ※2022年11月28日（月） 16:00 情報解禁※

2022年11月28日
太陽企画株式会社

■ コンセプト

モリサワの新たなクラウド型フォントサービス「Morisawa Fonts」は、あらゆる創作活動を支え、これからのフォント利用の基盤となることを目指して開発されました。フォントは、伝えたい言葉に込められた想いを強めたり、読み手の心をつかむ魔法のような力を持っています。今回のMVでも、“魔法の言葉”を巡る物語をフォントの力を借りて歌詞の世界観を表現しています。Vaundyさんのパワフルな歌声と、それを可視化した様々なフォントたちのクラフト感あふれるコラボレーションをお楽しみください。



『置き手紙』MVカット画像

一文字ずつ撮影した“クラフトモーション”でフォントの個性を生かす

MV公開と共に、Vaundy・川村真司・牧野惇の3者が制作の舞台裏を語る対談インタビューが特設サイトで公開されました。こちらでは、本作の見どころでもある、文字を1カットごとバラバラに撮影した“クラフトモーション”の制作についても撮影の様子を交えて紹介しています。

文字が実際に「膨らまされたり」「吹き飛ばされたり」することで、文字に感情を持たせた本作。メイキングの他、MV内に登場するすべての歌詞を使われているフォントで掲載されるなど、MVをより楽しむヒントをお届けしています。

Vaundy × Morisawa Fonts 『置き手紙』 Font Specimen Music Video 特設サイト

<https://okitegami.morisawafonts.com/>

報道関係者各位 ※2022年11月28日（月）16:00 情報解禁※

2022年11月28日
太陽企画株式会社

■ 制作者コメント＆プロフィール



マルチアーティスト／Vaundy

現役大学生でありながら、作詞、作曲、アレンジを全て自分でこなし、デザインや映像もディレクション、セルフプロデュースするマルチアーティスト。代表曲は「東京フラッシュ」「不可幸力」などで、再生回数1億回を超える楽曲が7曲あり、男性ソロアーティストとしては日本歴代1位の記録を打ち出している。

Comment

普段からモリサワのフォントを使っていたので、今回コラボが実現して感慨深いです。これまではあまり作ってこなかった文字を見せるMVになるということを意識して歌詞を書き上げました。ブラックライトを使ったクラフトモーションのシーンが気に入っています。密度が濃い素晴らしいMVが完成しました。



クリエイティブディレクター／川村真司

Whatever チーフクリエイティブオフィサー。数々のブランドキャンペーンをはじめ、テレビ番組開発など多岐にわたる。Creativity「世界のクリエイター50人」、Fast Company「ビジネス界で最もクリエイティブな100人」、AERA「日本を突破する100人」に選出。

Comment

まさに文字が主人公になっているMVになったと思います。文字が「膨らまされたり」「吹き飛ばされたり」することで感情を持って演じている様に見える表現ができました。Morisawa Fontsはクラウドでフルデジタル化した一方で、今回のMVはアナログにこだわったという、その対比が面白く、楽しんでいただけるのではないかと思います。



映像ディレクター／牧野惇

実写・アートワーク・アニメーションの領域を自在に跨ぎ、総合的な映像制作を得意とする。国内外の受賞歴多数。代表的な実績に、YOASOBI「群青」MV、東京2020パラリンピック開会式映像ディレクター、第72回NHK紅白歌合戦オープニング演出などがあげられる。

Comment

自分の得意とする「クラフト」を生かすために、新たに「クラフトモーション」という手法を編み出しました。歌詞を何度も読み返して表現に合う文字を選んで撮影しています。制作は想像以上に手間がかかり大変でしたが、その甲斐あって素晴らしいMVに仕上がりました。絵を使うことを意識的に減らしたことで、文字が絵になって見える作品になったと思います。

報道関係者各位 ※2022年11月28日（月）16:00 情報解禁※

2022年11月28日
太陽企画株式会社

■ Morisawa Fonts について

Morisawa Fontsは、新時代のフォントプラットフォームです。
定番書体からデザイン書体まで、あらゆる創作活動を支える1,500以上の書体が揃っています。フォント管理や契約手続きをオンラインで完結でき、2台まで利用可能なアカウントで場所を選ばないワークスタイルを実現します。

▶公式サイト <https://morisawafonts.com/>

■ 『置き手紙』メイキング画像・スタッフリスト



制作物や撮影の様子

▼スタッフリスト（抜粋）

Client : Morisawa Inc.

Creative Director : 川村真司

Planner : 谷口恭介 / 山下 遼 | Designer : 高谷優偉 / 二口航平

Producer : 相原幸絵 / 大内まさみ | Production Manager : 丹司 宙 / 田畑華子

Director / Illustrator : 牧野惇

Cinematographer : 星 潤哉 | Gaffer : 鈴木康之

Production Design : サンク・アール | Prop Design Support : 能勢恵弘 / 廣栄紙工

Cast : 前田瑞貴 / 湊川えみ | Casting Director : 村井祐介 | Stylist : 一宮理紗 | Hair&Make up : 堤 綺香

Online Editor : 田端俊朗 | Main Mixer : 藤原礼実

Planning / Production : Whatever Co. | Production : TAIYO KIKAKU Co., Ltd.

※画像素材（元データ） : <https://xfs.jp/yNs2>《 本件に関するお問合せ・取材申込み | 太陽企画株式会社 広報室（担当：菊地） pr@taiyokikaku.com 》